（様式１）

*※ 11ポイントで記入。全体を５頁以内で作成し、ＰＤＦで提出すること。*

*（申請書を作成する際には消去してください。）*

**令和７年度（１０月支援開始分）**

**知と実践の融合による次世代博士人材育成プログラム（TU-SPRING）**

**申請書**

**１.申請者情報**

|  |  |
| --- | --- |
| （フリガナ）  氏名 |  |
| 連　絡　先 | Email：  Tel： |
| 生年月日 | （西暦）　　　年　　　月　　　日　　　（　　　　歳）　(2025.10.1満年齢) |
| 性　別 | アイテムを選択してください。 |
| 国　籍 |  |
| 学籍番号 | 応募時点で鳥取大学に在籍している方は学籍番号を記載してください。 |
| 学　歴　等  (学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　学部卒  2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学　　　研究科　　専攻 入学  3.（西暦） 年　　　月 修了（予定） |
| 博士後期課程  在籍状況  (2025.10.1現在) | 1．入学(予定)年月：（西暦）　　　年　　　月  2．研究科・専攻名：  3．2025.10.1時点における博士後期課程年次： |
| 博士後期課程の研究課題名 |  |
| 応募資格確認  ※申請時点の状況について確認し、□にチェックを入れてください。 | □（独）日本学術振興会の特別研究員ではない  □ 生活費に係る十分な水準（２４０万円/年）の奨学金を得ていない（貸与型は除  く）。  □ 生活費相当額として十分な水準（２４０万円/年）で給与・役員報酬等の安定的な  収入を得ていない   * 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生，日本の独立行政法人等から奨   学金等の支援を受ける留学生（JICA留学生等）又は本国からの奨学金等の支援を受  ける留学生でない   * 支援期間を通じて、TU-SPRINGが実施する事業に参加できる |
| 指導（予定）  教員職名・氏名 |  |

**２．【研究計画】**

適宜概念図を用いるなどして、他分野の方にもわかるように記入してください。なお、本項目は2頁に収めてください。

様式の変更・追加は不可。

**（１）研究の位置づけ**

TU-SPRING学生として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

**（２）研究目的・内容等**

①TU-SPRING学生として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。

②どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

③研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて

記入してください。

④研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。

**３．【研究遂行力等の自己分析】**

　本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後、研究者あるいは産業界の人材としてその分野の発展に求められる能力と自身の適性」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

*（注）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・下記（１）及び（２）の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。*

*なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。*

**（１）研究に関する自身の強み**

*（注）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物（論文等）も適宜示しながら強みを記入してください。*

*成果物（論文等）を記入する場合は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。*

*（例）学術論文（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）*

*著者、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載してください。*

*（例) 研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）*

*著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）*

**（２）今後、研究者あるいは産業界の人材としてその分野の発展に求められる能力と自身の適性**

**４．【博士後期課程後のキャリアパス計画】**

公募要領「TU-SPRINGの趣旨」に鑑み、博士後期課程に在籍しつつTU-SPRINGからどのようなスキルを習得したいか。また現時点で想定している自身のキャリアパスの計画についてグローバル視点を踏まえつつ記入してください。また留学生は卒業後の日本への定着と日本の国際競争力向上への貢献を視野に入れているかも記述してください。